

第 19 回教育研究審議会

議事概要

開催日:平成 31 年 1 月 16 日 (水)

場 所:本部棟 3 階大会議室

出席者: 福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、小林重雄理事、
西尾理学長補佐、平野耕一学長補佐、加藤めぐみ学長補佐、樋口雄人学長補佐
加藤敦子国文学科長、山本芳美比較文化学科長、
寺川宏之学校教育学科長、高田研地域社会学科長、竹島達也大学院研究科委員長、
野中潤図書館長(兼)情報センター長、廣田健教職支援センター長、竹下勝雄地域交流研究センター長、
大辻千恵子国際交流センター長、豊嶋朗子語学教育センター長、市原学入学センター長
矢嶋亘総務課長、小宮文彦経営企画課長

欠席者: 中地幸英文学科長、谷内治彦事務局長、澄川宏学生課長

■挨拶

福田誠治学長よりあいさつ

議 事

(1) 専任教員の採用について (新国際教育学科改編準備室)

◇国際教育 (国際バカロレア)

○担当から資料 1 に基づき説明。2 週間の閲覧に供し、次回投票する。

- ・この候補者が他の 2 名の応募者よりも良いと判断した点はどこか。
→IB 教育についての理解があると判断したため。
- ・修士号を 3 月に取れなかった場合はどうするのか。
→応募資格に同等以上の研究歴を有する方とあるので問題ない。実際に実技系の先生だと学士しか持っていない人もいる。
- ・修士論文は業績書に記載しない方がいいのでは。
→記載されていても問題ないが評価はしない。今後の課題とする。

(2) 専任教員の採用見送りについて (新国際教育学科改編準備室)

◇哲学

○新保副学長から資料 2 に基づき説明。提案通り承認。

- ・1 名の応募があったが、論文の内容や質が担当予定科目に照らし合わせると不十分であった。

(3) 教員配置計画について

◇教育心理学 (国際教育学科)

○担当から資料 3 に基づき説明。提案通り承認。

- ・国際教育学科の専任教員が少ない状況で、哲学の教員採用も見送りになったので、新たに英語で教育心理学を担当できる専任教員を推薦公募する。
- ・資料をメールで送付するので、修正意見がある場合はメールにて意見をお願いしたい。

◇交換留学生のインターンシップ指導（特任Cタイプ）

○担当から資料3に基づき説明。提案通り承認。

・新国際教育学科改編準備室で選考したうえで、次回の教育研究審議会で提案する。

(4) 特任教員（Bタイプ）の採用について

○担当から資料4に基づき説明。投票の結果、信任多数により承認。

(5) 客員教授の称号付与推薦について（学校教育学科）4件

○担当から資料5-1～5-4に基づき説明。4件すべて提案通り承認。

・山梨県富士山科学研究所の所員に本学の授業の一部を担当してもらうため。

(6) 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（国文学科）

○担当から資料6-1に基づき説明。提案通り承認。

◇書誌・文献学I B 他

○担当から資料6-2に基づき説明。提案通り承認。

・現担当者退職のための提案。

(7) 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（国際教育学科）

○担当から資料7-1に基づき説明。提案通り承認。

◇Internship for Teaching and Education 他

○担当から資料7-2に基づき説明。提案通り承認。

・実習系科目の担当者交代のための提案。

(8) 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（学校教育学科）

○担当から資料8-1に基づき説明。提案通り承認。

◇合唱I II III

○担当から資料8-2に基づき説明。提案通り承認。

・来年度担当予定者に対する減コマ措置のための提案。

(9) 特任教員（Cタイプ）の継続について（キャリア支援センター）6件、（情報センター）1件

◇キャリア支援センター

○担当から資料9-1～9-6に基づき説明。6件すべて提案通り承認。

◇情報センター

○担当から資料9-7に基づき説明。書類不足により次回再提案。

(10) 語学教育センター非常勤講師問題について

○担当から資料10に基づき説明。提案通り承認。

・非常勤講師1名の面談結果について報告があった。

(11) 交換留学の将来について

○次回審議する。

(12) 平成31年度開講科目について（教職・体育・学校・初教）

○前回は審議したため省略。

- (13) 平成 31 年度非常勤講師の授業担当科目について (取消 第 2・3 回)
○担当から資料 13 に基づき説明。提案通り承認。
・「情報基礎演習」については、来年度の情報科目の再編成により開講しない。
・「異文化間コミュニケーション」については、英語で行う科目になったので、別の教員が担当する。
- (14) 平成 31 年度非常勤講師の授業担当科目について (継続 第 4・5 回)
○担当から資料 14 に基づき説明。提案通り承認。
- (15) 社会学科専門科目への科目追加について
○担当から資料 15 に基づき説明。提案通り承認。
・地域社会学科の科目である「公共政策論 I・II」を社会学科の専門科目にも追加し、社会学科の学生も履修できるようにする。
- (16) 平成 31 年度オープンキャンパス日程について
○担当から資料 8 に基づき説明。大筋では良いが、詳細の詰めが必要。
・夏季オープンキャンパスを 8 月に実施した場合、学生の確保はどうなっているのか。
→まだ確保や打診をしていないので、これからお願いしていく。また、日程を 8 月に変更するのは、高校生が 8 月の方が参加しやすいという意見があったため。
・秋季は通常授業を公開していたが、今回公開しないのはなぜか。
→去年の参加者からは公開授業について好意的な意見が多かったが、通常授業の日だと教室の確保が難しいので、土日開催とし特別講義という形で参加してもらう。
・他の大学も 8 月上旬に開催することも多いので、他大学の日程を確認したほうがいい。

3 報 告

- (1) プロジェクト I の報告について
○担当からプロジェクト I について報告。
・次回の教授会でも報告する。資料は印刷して渡した方がいい。
- (2) 退任後の研究室図書の手配について
○次回報告する。

4 その他

- 特になし

5 閉 会

以上